

2022年5月16日

各 位

会社名 中小企業ホールディングス(株)
代表者名 代表取締役社長 岡本 武之
(コード番号 1757 東証スタンダード市場)
問合せ先 管理本部長 井上 博文
(Tel. 03-6825-7100)

(開示事項の経過)

2022年3月期第1四半期計上の営業外費用についてのお知らせ

2021年8月16日に公表しました2022年3月期第1四半期に計上致しました営業外費用について、2022年3月29日付けの取引相手先との和解締結により、該当費用の使途が確定致しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

1. 当該費用の計上

	2022年3月期 第1四半期末	2022年3月期 第4四半期末
使途及び金額	貸倒引当金 (営業外費用) 31百万円	和解金 (営業外費用) 31百万円

2. 変更の理由

当社は、2021年4月20日付けで新規商材(ニトリルグローブ)の仕入に係る保証金として取引相手先の弁護士エスクロー口座に127百万円を預託致しました。その後、初回の発注がなされ、商品代金として31百万円が当該口座より引き出されて使用されております。そのため、使用された31百万円に対し、資金回収の不確実性を勘案し貸倒引当金を営業外費用として計上致しました。

取引相手先と取引契約の解除と預託金返還についての交渉を進めた結果、預託金の未使用分96百万円については、2021年12月27日に回収をしております。預託金未使用分の回収後も取引相手先と、商品の取り扱い、物流費用等の費用について交渉を重ねてまいりましたが、2022年3月29日付けで、商品の処分及びその他費用については使用された31百万円を充当することで合意和解を締結するに至りました。

そのため、当該費用31百万円について、和解のために要した費用のため、和解金として会計処理、計上を行っております。

3. 業績に与える影響

本件につきましては、業績への影響は軽微であります。

なお、本日公表の「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

以上